

ウイルスフリーぶどう「巨峰」若齡樹の特性							
【要約】 <u>ウイルスフリー化したぶどう「巨峰」若齡樹</u> は、樹勢が旺盛で、果粒肥大・着色・糖度とも向上し果実品質が優れる。							
果樹苗木分場・無病苗育成研究室						連絡先	09437-2-2243
部会名	園芸	専門	栽培	対象	果樹類	分類	普及

【背景・ねらい】

巨峰は、ウイルス病による果実の着色不良や糖度低下等の問題が生じている。ウイルス病は薬剤による防除が困難なため、ウイルスフリー樹への更新以外に対策がない。また、ウイルスフリー巨峰の栽培にあたっては樹の特性の把握が必要である。このため、ウイルスフリー巨峰若齡樹の栽培特性や果実品質等を明らかにする。

【成果の内容・特徴】

- ①巨峰はウイルスフリー化すると、幹周肥大・新梢伸長が旺盛になる（表1）。
- ②ウイルスフリー化した若齡樹巨峰の果実は、糖度・着色とも向上し品質が優れる（表2）。
- ③ウイルスフリー化した巨峰は、5BB台では9月下旬に果粒の萎凋が見られたが、1202台のものは10月上旬まで果粒の萎凋は見られなかった（データ略）。
- ④ウイルスフリー化を行ったウイルスの種類はブドウファンリーフウイルス、リーフロールウイルス、フレックウイルス、コーキバークウイルスである。

【成果の活用面・留意点】

- ①ブドウ産地へのウイルスフリー樹の導入推進の資料となる。
- ②ウイルスフリー化しても台木の違いにより樹勢・果実品質に違いが見られるので、台木の選択には留意する。

[具体的データ]

表1 ウイルスフリー巨峰若齢樹の生育 (平成5年)

区	幹周		発芽率 ^a	1樹総 新梢長	平均 新梢長	新梢 節数	L A I ^b
	平成4年	平成5年					
	cm	cm	%	cm	cm		
ウイルスフリー	3.0	11.2	63.9	4285	142.8	22.4	1.15
対照	3.4	10.7	75.7	3587	85.4	16.0	1.05

注) ① aは4月28日、bは8月13日に調査

② 対照はフレックウイルス保毒確認済

③ 樹齢4年生

④ 台木はテレキ5BBを使用

表2 ウイルスフリー巨峰の果実品質

調査年	区	果房重	1粒重	着色程度 ^a	糖度	酸度
		g	g		%	%
平成4年	ウイルスフリー	230.0	9.0	6.3	18.6	0.56
	対照	274.0	9.1	5.4	16.6	0.56
平成5年	ウイルスフリー	258.9	12.1	8.0	19.5	0.41
	対照	207.2	11.2	7.6	19.6	0.43

注) ① 平成4年度は8月12日に調査

② 平成5年度は9月6日に調査

③ aはカラーチャートによる

[その他]

研究課題名：ウイルスフリー樹の生産性比較

予算区分：経常

研究期間：平成5年度（平成2～5年）

研究担当者：鶴丈和、堀江裕一郎、草野成夫、野口保弘

発表論文等：平成2～5年度果樹苗木分場試験成績書